清央小だより

令和７年度　第５号
２０２４．５．８

教育目標	「夢いっぱい　友だちいっぱい　清央小」
	・自ら学び工夫する子ども　（考 え る）
	・元気でがんばる子ども　（鍛 え る）
	・礼儀正しく思いやりのある子ども（思いやる）

※本たよりの本文は、ユニバーサルデザインのフォントを使用しています。

いじめゼロ強化月間

昨年度もほぼ同じ内容をお知らせしましたが，大切なことなので，今年度も書きました。

５月は宇都宮市を挙げての「いじめゼロ強調月間」です。本校でも，いじめをしない・させない、という意識を高めるため，全校挙げて，イエローリボン運動（小さな黄色いリボンのシールを胸章に貼る運動）を展開しています。その他，年間を通して，いじめ防止に向けた次のような取組を行っています。

● 生活アンケート（年６回）の実施

本校では年間６回，一人一台端末を活用しながら生活や友達関係，いじめ等に関するアンケートを行っています。回答で気になる内容があった場合は，個別の教育相談，学年や校内の支援委員会等を通して，一人一人の困り感を共通理解し，適切な対応策を話し合い，対応するようにしています。

▲ 教育相談

学校生活に慣れてきた６月と夏休み明けの９月に，教育相談期間としてそれぞれ５日間行います。担任の先生方がすべての児童と面談し，学校生活や気持ちを聞いていきます。そのほかに，相談内容と相談したい先生の名前を記入して投函する「なんでも相談ポスト」を保健室前に設置し，いつでも児童の相談に応じることができるようにしています。

■ スクールカウンセラー（ＳＣ）との連携

スクールカウンセラーが定期的に来校しており，希望に応じて相談することが可能です。相談以外にも，児童の様子を専門的な視点から観察していただくなど，日常的に連携を図っています。

◆ ドリームタイム（縦割り班活動）

縦割り班での活動を充実させています。異年齢集団で活動することで，認め合ったり，折り合いを付けたりする体験を通して思いやりの心を育むことができます。「いじめをしない子どもを育てる！」取組として教育活動の中核に位置付け，共遊やもくもく清掃などの活動を行っています。

★ 学級自慢旬間

「自分たちのクラスをどんなクラスにしたいのか」を各クラスで話し合い，学級目標を作ります。そして，全校集会（朝会）で，自分たちの目指すクラスを発表します。児童自ら目標を立てることで，より良いクラスにしようという意識を醸成します。

◎ 夢いっぱいプロジェクト

子供たちが自分の目標を立て，それに向かって努力し達成していくことを積み重ねていく活動です。この取り組みで、「やればできる」を増やし，自己肯定感の向上を目指しています。

いじめたりする気持ちにならないために，自分を好きになる，ということも大切なことです。それぞれで認め合い，励まし合っていけるようになるよう継続して指導していきます。

まだまだ発達が未熟な小学生は，何がいじめなのか，どういうことがいじめにつながるのかということが，まだ分からないこともあります。そのため，どうしても小さな小競り合いは起こってしまうことがあります。その都度，担任の先生を中心に，一つ一つ丁寧に対応していきますので，ご理解いただきますよう，よろしくお願いいたします。

（文責：校長）